

学生会だより

東海学生会の活動

東海学生会は、東海4県（愛知、岐阜、三重、静岡）にある13大学、4高等専門学校で構成されており、講演会、見学会、ソフトボール大会など、幅広い活動が行われている。

1. 卒業研究発表講演会

2013年度では第45回卒業研究発表講演会が2014年3月17日（月）に大同大学にて開催された。150件の講演が10の会場に分かれて行われ、活発な議論があり盛会であった。優秀な講演を行った学生にはBPA（Best Presentation Award）が与えられ、鳥居蔵人氏（名城大学）、中野宏紀氏（名古屋工業大学）、田代和也氏（名古屋大学）が受賞した。翌日の東海支部総会にて表彰式が行われた（図1）。2014年度においては中部大学を会場とし、2015年3月12日（木）に行われる予定である。

2. メカライフの世界展

若年層を含む多くの方々が機械工学へ興味を持ち、将来の研究者・技術者

の育成や機械工学分野全体の発展につながることを目的として、東海支部では2014年度は10校が参加して「メカライフの世界」展が企画されている（表1）。本企画を開催することで、社会に向けた機械工学のアピールだけでなく、学生らは作品を準備製作し（ものづくり）、さらに来場者へ簡潔明瞭に意図を伝えるための工夫（コミュニケーション）が必要となり、非常に効果的な実践的教育の場にもなっている。

3. ソフトボール大会

各校の交流を図るため、畠山杯争奪ソフトボール大会が毎年持ち回りで開催されている。2013年度（第43回）の大会は、2013年11月9日（土）に名古屋工業大学千種グラウンドで開催され、愛知工科大学が優勝した。2014年度も実施に向けて計画が進んでいる。学生会行事の中でもこのソフトボール大会は人気が高く、毎年多くの参加者で白熱した大会となっている。

4. 講演会、見学会

各校が持ち回りで講演会や見学会を企画、実施している。2014年度は第199回講演会（担当：豊田工業大学）、第200回講演会（豊橋技術科学大学）、



図1 BPA受賞者（写真右）と田中前東海支部長（第45回卒業研究発表講演会：大同大学にて）

第201回講演会（岐阜工業高等専門学校）、第202回講演会（鈴鹿工業高等専門学校）、第203回講演会（静岡理工科大学）が予定されている。見学会は名古屋大学と愛知工科大学が担当して実施予定である。

5. 運営委員総会、顧問会

東海学生会の円滑な運営を図るため、年に2回の学生運営委員総会と顧問会が開かれている。2014年度では2014年5月31日（土）に安保ホールにて第1回幹事校会・学生会員校運営委員総会、そして2014年6月28日（土）に名古屋大学にて第1回顧問会が行われた。会合では年間事業予定の確認を行い、また学生や教員から学会活動に関するご意見をいただく貴重な場となっている。

6. 「メカなび東海」サイト開設

東海支部が求人・求職の支援をするWEBサイト「メカなび東海」を2014年4月に開設した。「メカなび東海」の特徴は、対象企業・学生を「機械系、東海4県」に特定することによって、効果的に両者のマッチングにつなげていこうとするものである。学生会としても期待している。

〔豊田工業高等専門学校 林 伸和〕

表1 「メカライフの世界」展

実施校	テーマ（開催予定日）
大同大学	燃料電池って何だろう（5月24日）
愛知工業大学	面白い形状記憶合金と昆虫飛翔の可視化（7月28～29日、10月6～7日）
静岡理工科大学	前後二輪駆動バイクの展示・走行（8月）
三重大学	機械工学の最先端を知ろう！（8月8日）
岐阜工業高等専門学校	こんなところに機械工学（8月30日）
愛知工科大学	身のまわりの飛ぶものを考えよう（10月12日）
豊田工業高等専門学校	実習教育の成果物の展示と有志による自作ロボットの公開・実演（10月4～5日）
豊橋技術科学大学	ロボットの展示・操縦体験・ロボコンの世界をのぞいてみよう！（10月13日）
鈴鹿工業高等専門学校	楽しんで学べる創造機械工学展（10月）
沼津工業高等専門学校	機械要素を理解し、機械の仕組みを製作体験しよう！（11月5～6日）